

学校名 福島県立須賀川支援学校 医大校

【学校の紹介】

住所: 福島市光が丘1番地
(福島県立医科大学附属病院内)
電話番号: 024(548)2541
代表メール: sukagawa-sh-idai@fcs.ed.jp
設置学部: 小学部、中学部

学校の特徴

入院・通院しながら教育を受けることができます。

一時退院中など要望に応じて遠隔授業を行っています。

【学校の外観写真】きぼう棟3階にあります。



※人工透析センターの隣にあります。

【学校の学習活動について】

小学部の学習の様子

児童同士のかかわり・学び合いや体験することを大切に、確かな学力と豊かな心の育成に努めています。



家庭科



生活科(ドクターヘリ見学)



自立活動(クイズ大会)



外国語活動(ALT)

中学部の学習の様子

時間を有効に活用し、学習環境の工夫を図りながら生徒たちが学びを通して成就感を味わうことができるような教育活動に努めています。



テレプレゼンスロボットを活用した英語の学習



オンラインでの交通安全教室



サポートハウスでの調理実習



病棟内での合同学習

【地域支援センターの取組・紹介】

～地域支援センターきらら～ ※連絡先は上記のとおり

学習支援(小・中学生～高等学校段階の生徒)

医大病院に入院または通院し、学籍を異動しない児童生徒や高等学校段階の生徒を対象として、個々のニーズに合わせた支援を行っています。小・中学生は一日1～2単位時間、在籍校からの課題に取り組んだり心身のリフレッシュを図ったりしています。

高校生は在籍校の遠隔授業配信のサポートや提出課題等のサポートを行っています。また、高校へ出向いて遠隔授業の説明をしたりテレプレゼンスロボットの貸出を行ったりしています。

いずれも、本人、保護者、医療関係者、在籍校との連携のもと、病気療養中の学びの保障をしています。



高校生支援における主治医と高校側とのオンライン会議

きらら教室(就学前教室)

入院している幼児を対象として、集団活動の場を提供しています。場所は、病棟のプレイルームやラウンジで実施しています。

※週1回木曜日、年間28回程度実施

